



風だより (2024年10月)

【保育目標】 「心も体もいっぱい動かそう」「自分もみんなも大好き」

社会福祉法人 将友会

風の丘・上大岡東保育園

TEL 045-846-3938

FAX 045-846-3992

日々の小さなドラマの中で・・・

秋の風が少しずつ肌に感じられる季節になりましたね。日々の生活の中で、子どもたちは季節の移り変わりを感じながら、遊びや学びを通じてたくさんの小さな発見や成長を遂げています。私たち大人がふとした瞬間に「これが思い出に残るな」と感じるような出来事が、子どもたちにとっても毎日の中にたくさんあるのではないかと感じています。9月には、相模湾を一望できる丘の上で結婚式に参列する機会がありました。新郎新婦は、それぞれ異なる生い立ちを持ちながら、海沿いの街に引っ越して出会い、共通の趣味である異国への旅を通して絆を深めてきたそうです。式当日、丘の上に張られた大きなテントが突風で飛ばされそうになり、参列者みんなでそれを必死に支えたり引っ張ったりするハプニングがありました(みんなで安全にゆっくりと倒しました)。この予期せぬ出来事がきっかけで、初対面の人たちが協力し合い、アイコンタクトを取ったり、笑い合ったりする姿がとても印象的でした。まるで映画「アバウト・タイム」の一場面のように、私も一緒にテントを引っ張りながら、「こういう瞬間が一生の思い出になるんだな」としみじみ感じていました。

この時ふと感じたのは、子どもたちの日常も同じように、予期せぬ出来事の連続であり、その中にこそ大切な学びや成長が詰まっているということです。保育園でも、子どもたちは毎日さまざまなハプニングを経験し、その中で協力し合ったり、友達の新たな一面を知ったり、時にはケンカしたりしながら、少しずつ大きく成長していきます。私たち大人も、子どもたちのそんな小さなドラマを見守り、支えていきたいと思えます。これからも一緒に子どもたちの日常の「小さな奇跡」に気づき、その成長を見守っていきましょう。(園長 前田一徳)

10月の予定

- 10/1(火) 運動会リハーサル
- 10/7(月) 避難訓練(港南消防署立会い)
- 10/10(木) 運動会リハーサル
- 10/12(土) 運動会(雨天予備日は10/16(水))

【お知らせ】

運動会のプログラム(ご案内)は各クラスより別途お渡しします。集合時間や準備物はそれぞれご確認ください。

個人面談のお知らせ

- ★りす組 10/2(水)~10/9(水)
- ★うさぎ組 11/13(水)~11/21(木)
- ★きりん組 10/25(金)~11/12(火)

園の育児支援事業

- 10/18(金) リラックスyoga(親子ヨガ)
- 10/22(火) あともだちとあそぼう
- 10/29(火) 絵本読み聞かせ&誕生会

なかよし遠足(幼児クラス)のお知らせ

- 日程:11月上旬(予定)
- 場所:こども達がサークルタイムで話し合います
- ☆お弁当・水筒の用意をお願いする予定です。
- ☆詳細は、別途お知らせします。

園児引き取り訓練について

- 11月に「園児引き取り訓練」を行います。
- お迎えの際に、災害時の引き渡し方法を一緒に確認し、引き取り人届書への記入等をしていただきます。
- 変更がある方は事前にお知らせください。ご協力をよろしくお願いいたします。

親子で遊ぼう会(乳児クラス)について

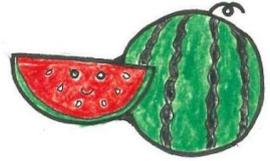
- 日程:11/9(土) 午前中
- (各クラス 30分程度です)
- 場所:風の丘・上大岡東保育園
- 1Fホール / 2Fホール
- ※詳細は後日お知らせを配付します。

★【重要】お知らせとお願い★

10/10(木)より令和7年度4月入所の申請受付が始まります。令和6年度で退園・転園を検討しているご家庭は、「利用取消申請書」を区役所へ提出する必要がありますので、まずは園にお知らせください。



クラスだより (2024年10月)



うさぎ組さんが大事に育てていたスイカやゴーヤが大きくなるのを一緒に見せてもらっていたりす組さん。保育者が収穫するのをじっと見つめて指さしていました。ゴーヤはゴーヤチップスにしてもらいおすわけしてもらいました。

好奇心旺盛で食べることが大好きな子どもたちは、興味深々で口に入れると、苦くて渋そうな顔やその苦さもおいしくてにっこり笑顔とさまざまな表情がみられました。給食やおやつは「自分で食べたい」という気持ちを大切に、自分でスプーンを持って積極的に食べています。その気持ちを大切に、楽しい食事となるように関わっています。



栽培で育てたスイカとゴーヤを子どもたちと水やりをして、実が少しずつ大きくなるのを観察しながら大切に育てました。スイカは大小合わせて3個収穫し、保育室でその場で切り分けて食べました。切った時に果肉が赤くなっているのか、わくわくどきどきした気持ちが皆に広がり、食べてみると「おいしー」と笑顔が溢れていました。

ゴーヤはゴーヤチップスを作ってもらい食べました。苦味は殆どなく野菜が苦手な子どもが、何度もお代わりする姿に感動! 自分でお世話をした育てた野菜だからこそ興味がより一層強くなり、食べてみようとする気持ちに繋がったようです。



この夏はトウモロコシ、キュウリ、ゴーヤを植えました。最初はキュウリの出来がよく、どんどん成長する様子を見て大喜びな子どもたちでした。塩昆布と和えて提供すると、野菜が苦手な子どもたちも挑戦し「おいしい!」と言って食べていました。制作で「トウモロコシ」を作り、壁面に実らせて茶色の絵具で塗り、焼きとうもろこし風のアレンジもしました。

収穫した後は、ホットプレートで焼きとうもろこしを作りみんなで食べました。子どもたちが水やりもたくさんしてくれたお陰で2回も収穫できました。次は、秋~冬にかけてサークルタイムで植える野菜を決めました。また、どんな野菜ができるのか、どんな味が子どもたちと楽しみながら取り組んでいきます。



この夏はきゅうり、すいか、ゴーヤが実りました。きゅうりは塩もみに、ゴーヤは焼いて塩で、すいかは穫りたてをみんなで美味しく食べました。特に、すいかは食べるだけでは終わらず、新聞玉で巨大すいかを作りすいか割りごっこをしました。また、一部黒くなってしまったすいかを利用して本物のすいか割りも経験しました。目隠しをしている子にまわりの子が「前」「右」「左」と教え合い、その声を聞いて棒で叩き見事にすいかは割れました。中からは真っ赤なすいかが現れ、子どもたちも大喜びでした! 栽培物を通して日本の文化にも触れることができました。



きりん組では話し合いながら、どんな野菜を育てたいかを決めていきました。その中でピーマン、きゅうり、トウモロコシを育てることになりました。ピーマンはよく育ち、ピーマンは緑色になりその後、赤色になっていきました。色の変化に子ども達は驚き、「スーパーで見たことある」とパプリカみたいになったピーマンを見てびっくりしていました。緑色と赤色のピーマンの食べ比べをすることになり、味の違いが明確にわかるということで、ボイルしてもらい食べると「えっ!?味が違う!赤の方が甘い!」と赤ピーマンは大好評であっという間になくなってしまいました。その後も赤色にするために子ども達が毎日ピーマンの様子を気にしてくれていました。野菜の変化と味の違いを感じ、栽培の奥深さを感じてくれたと思います。